

「平和の詩」 「最後まで頑張る」  
朗読の安里君



【与那国】慰霊の日の23日に糸満市の平和祈念公園で行われる全戦没者追悼式で、「平和の詩」を朗読する与那国町立久部良小学校の安里有生君(1年)が14日、同



緊張した面持ちで詩を見せる安里有生君。14日、与那国町立久部良小学校

校で会見した。安里君は緊張した面持ちで「最後まで頑張ります」と語った。

安里君は5月に行われた道徳の授業で、「平和についていいね」「つるちゃん」「おじいこの命ことば」「対馬丸」などの本の読み聞かせを通して幸せについて考え、「へいわってすてきたね」という詩を書いた。戦争で起きたことや、今の何気ない生活を思い出し、国語の時間に仕上げた。詩には与那国島のどかな風景が描写され、「みんなのころから、へいわがうまれるんだね」と、子どもらしい洞察力が表れている。(東濱り工通信員)